

内訳・概況書 R4 会社事業概況書の様式変更対応 (Ver.22.10) のリリース

会社事業概況書の様式変更等に対応した、内訳・概況書 R4 Ver.22.10 をリリースいたします。

1. 発行プログラム

システム名	バージョン	(データ変換対象)	(保守加入対象)
内訳・概況書 R4 ※1	22.10 ※2	13.10～21.20 ※3	21.10

※1 電子申告は現行の Ver.e14 を引き続きご利用いただけます。

※2 内訳・概況書 R4 22.1 用のライセンスを使用します。

また、E i ボード 22.10 以降がインストールされた環境が必要です。

※3 13.10 (初版バージョン) ～21.20 (2021年9月リリースの前回バージョン) で作成された法人データは「旧データ」として、データ選択画面に表示され、「データ変換処理」により、本バージョン (Ver.22.10) で使用できるようになります。

2. 日程

提供方法	提供日
E i ボードダウンロードマネージャー	2022年6月9日 (木)
エプソン会計システム「マイページ」	
CD 送品 (CD オプション契約の方)	2022年6月17日 (金) 送品開始

3. 対応内容

以下の対応を行いました。

3-1. 会社事業概況書の様式変更に対応（令和4年4月1日以後終了事業年度分）

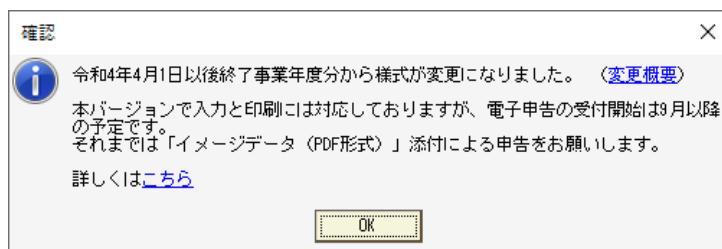
令和4年4月1日以後終了事業年度分より、様式の変更がありますので対応しました。

※勘定科目内訳明細書、法人事業概況説明書の様式変更はありません。

■電子申告の受付開始は9月予定です

法人税申告（令和4年4月1日以後終了事業年度分）について会社概況書は現在電子申告の受付対象外となっていますので、対応予定の9月まではイメージデータ（PDF形式）で添付していただくこととなります。

なお、本バージョンでは、[会社事業概況書 ①総括表]の入力画面起動時に以下を表示する対応を行っています。



※電子申告対応版（e14…現行最新バージョン）がインストールされている環境で、事業年度の期末日が令和4年4月以降の場合に表示されます。

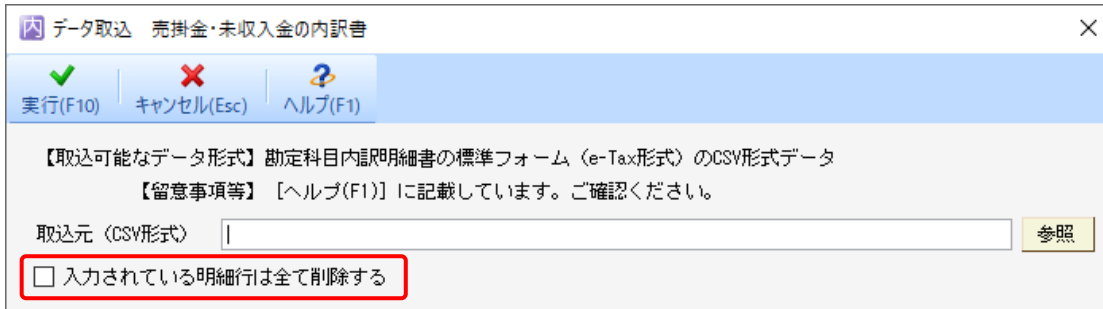
※会社事業概況書は昨年度も同時期に様式変更があり、電子申告の受付開始はやはり同様に9月でしたので昨年同様の状況となっています。

3-2. 国税庁 CSV 形式データの取込対応帳票追加 ⑤棚卸資産の内訳書

Ver.21.10（2021年5月リリース）で3帳票（①預貯金等、③売掛金・未収入金、⑨買掛金・未払金）について対応した「国税庁 CSV 形式データの取込」について、⑤棚卸資産についても対応しました。

3-3. 国税庁 CSV 形式データの取込 入力済み明細行削除オプションの追加

「国税庁 CSV 形式データ」の取込画面に『入力されている明細行は全て削除する』の選択を追加しました。(下図)



3-4. ファイルデータ取込 入力済み明細行削除等に対応

内訳書のファイルデータ取り込み（メニューバー [連動] → [ファイルデータ取り込み]）についても、国税庁 CSV データ取込時同様に、入力済み明細の削除を選択できるようにしました。

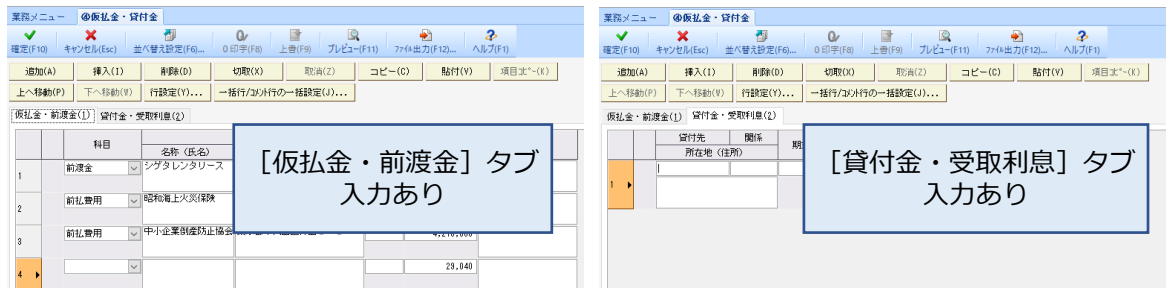


追加	<p>【従来機能】(初期設定値)</p> <p>CSV (またはテキスト) に登録されている明細行を追加行として取り込みます。</p>
新規	<p>【新機能】(国税 CSV 形式取込画面の「入力済み明細削除」オプションに相当)</p> <p>取込処理前に入力されている明細行を全て削除した上で、CSV (またはテキスト) に登録されている明細行を取り込みます。</p>
残高更新	<p>【新機能】</p> <p>CSV (またはテキスト) に登録されている明細行と同じ明細がシステム側に入力されている場合に、残高 (金額) だけをシステム側に取り込みます。</p> <p>同じ明細がシステム側にない場合は、追加行として取り込まれます。</p> <p>▼参考 FAQ</p> <p>QAID4898 : 【内訳書 R4】 ファイルデータ取込 残高更新について</p>

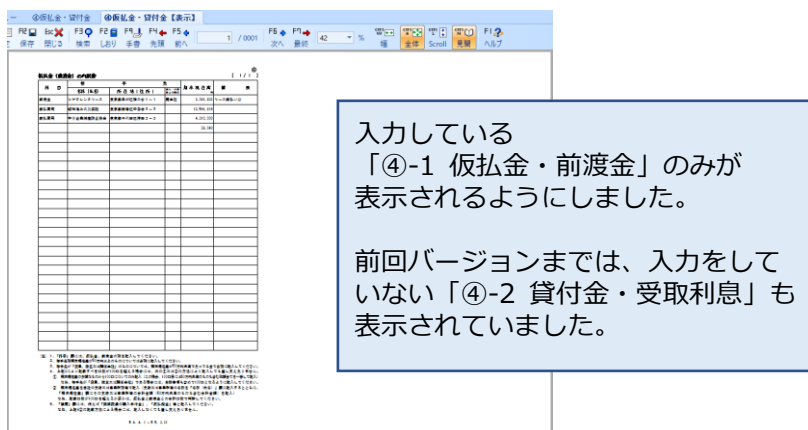
3-5. ④仮払金・貸付金/⑩雑益、雑損失等 プレビュー表示時の動作改善

④仮払金・貸付金、⑩雑益、雑損失等の内訳書について、分割出力する設定にしていた場合、入力していない方のページは出力されないようにしました。

▼入力画面 片側しか入力していない場合の例 (④仮払金・貸付金)



▼帳票プレビュー (本バージョン)



以上、よろしくお願いいたします。